

## 金融高度化セミナー （再チャレンジ支援）を開催

▼日本銀行金融機構局金融高度化センターは、二〇一六年六月三十日に、「再チャレンジ支援―事業再生・廃業支援―」と題する金融高度化セミナーを開催しました。参加者数は約四六〇名でした。



再チャレンジ支援の現状と課題について語る石賀企画役



転・廃業支援に関する取り組みについて語る静岡銀行・中西頭取

▼今回のセミナーでは、林新一郎金融高度化センター長の開会の挨拶に続き、石賀和義企画役による再チャレンジ支援の現状と課題についての説明がありました。また、静岡銀行・中西勝則頭取からは転・廃業支援に関する静岡銀行の取り組み、福島銀行・森川英治社長からは倒産等経験者を対象とした投資ファンド（「復活ファンド」）に関する講演が行われました。

▼パネル・ディスカッション（モデレータは山口省藏副センター長）では、地域経済活性化支援機構・廣瀬泰文執行役員が廃業支援のサポート業務について説明したほか、東京ベイ信用



復活ファンドについて語る福島銀行・森川社長

再チャレンジ支援の課題について議論されたパネル・ディスカッション



金庫・市原裕彦地域サポート部長がM&Aと経営者保証ガイドラインを活用した事業再生事例について紹介しました。また、北海道銀行・佐々木宏之融資部債権管理室上席融資役は特定調停を活用した経営者保証の整理について説明しました。さらに、福島銀行・佐藤俊彦執行役員は、経営者に再生・廃業に踏み切っ

てもらう上での苦労等について話されました。

▼参加者からは、「他金融機関の事例紹介が豊富で参考になった」「経営者の熱い思いや意気込みに感銘した」といった声が聞かれました。

▼以上のセミナーの講演およびパネル・ディスカッションの要旨・資料は、日銀HPの「金融システム」↓「金融高度化センター」のコーナーをご覧ください。

## 「日銀夏休み子ども特別見学会二〇一六」を開催

▼「日銀って何をしているところ？」のようなお子さまの好奇心にお応えするため、日本銀行本店では、八月一日（月）～五日（金）に「日銀夏休み子ども特別見学会二〇一六」（協力：金融広報中央委員会）を開催しました。

▼ご参加いただいた皆様には、国の重要文化財に指定されている本館や実際に窓口業務を行っ

## 編集後記

■今回から、広報誌「にちぎん」の編集に本格的に参画しました。この編集活動を通じて、最も感じたことは、日本の中には素晴らしい前向きな可能性がまだまだたくさんあるということでした。小説家・宮部みゆき氏と黒田総裁との対談に同席しましたが、お二人が小説を読むことの素晴らしさについて目を輝かせて語り合っていた光景は、多くの読者に是非ともお伝えしたいものでした。羽生善治棋士へのインタビューでは、人間とコンピューターとの融合の可能性について、大変前向きなお話を聞かせていただきました。さらに、人気コンテンツである「地域の底力」では、山形県鶴岡市の豊かな食文化を伝承し続ける地元の人々の情熱、前向きな探究と行動などが伝われば嬉しいと思いました。デフレ脱却には、日本社会にそこはかとなく蔓延している悲観的で後ろ向きな見方、考え方を、良い意味で楽観的で前向きなものに転換させるという意味合いもあると思います。広報誌「にちぎん」では、今の日本に確実に存在する楽観的で前向きなモノの見方、考え方をお伝えしていきたい、という思いをますます強くしています。(鶴海)

※本誌は、全国の日本銀行本支店および貨幣博物館、旧小樽支店金融資料館等でお配りしています。個人の方の定期購読、郵送はお取り扱いしておりませんのでご了承ください。なお、既刊号全文をPDFファイル形式で日本銀行ホームページ上に掲載していますのでご利用ください。

([http://www.boj.or.jp/announcements/koho\\_nichigin/index.htm/](http://www.boj.or.jp/announcements/koho_nichigin/index.htm/))

※本誌に掲載している内容は、必ずしも日本銀行の見解を反映しているものではありません。日本銀行の政策・業務運営に関する公式見解等については、日本銀行ホームページ (<http://www.boj.or.jp/>) をご覧ください。

にちぎん 2016年秋号  
編集・発行人 鶴海誠一  
発行 日本銀行情報サービス局  
〒103-8660  
東京都中央区日本橋本石町2-1-1  
☎ 03-3277-2405



デザイン 株式会社市川事務所  
印刷 文唱堂印刷株式会社  
©日本銀行情報サービス局 禁無断転載

\*本誌の用紙は、環境・社会・経済のすべての側面に配慮した厳しい基準に従って適切に管理された森林からの木材を原料としていることを示す、FSC 認証紙を使用しています。

ている新館営業場などを見学していただきました。その後の体



8月3日には黒田総裁がサプライズで登場しました  
(撮影：野瀬勝一)

▼また、中学生を対象に、ご好評により今回で四回目となる「金融政策を決めるのは、君だ！」を実施しました。グループに分かれて架空の経済ニュースをもとに景気・物価とそれを踏まえた金融政策について議論し、最後には、実際の金融政策決定会合同様に、議長が政策

を提案、メンバーの多数決で決定しました。少々難しい課題でしたが、活発に意見が交わされ、参加者からは「金融政策がどんな風に決められているのか分かり、勉強になった」「これからはニュースなどを見て、景気などについて考えてみようと思った」との声が聞かれました。▼ご好評をいただいているこちらの見学会の次回の開催は、春休み期間中を予定しています。どうぞご期待ください。



議論の末、子ども政策委員が採択した金融政策は？